

# MiSUMI

## IESH-MB305P-R

### 産業用イーサネット PoE スイッチ

## クイック・インストール・ガイド

V1.0

## 製品紹介

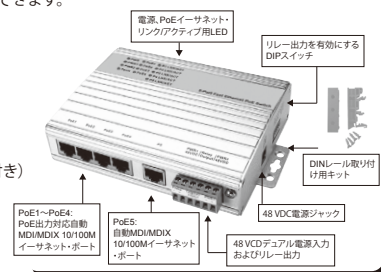
IEEE 802.3af/パワー・オーバー・イーサネット規格に対応したIESH-MB305P-Rシリーズの産業用PoE/パワー・ソース・スイッチは、4基のPoE 10/100Base-TXポートに加え、1基の10/100Base-TX イーサネット・ポートを備えています。各PoEポートは最大15.4ワットの電力を供給できます。このパワー・ソース・スイッチを使えば、監視カメラ、無線アクセス・ポート、VoIP電話機、産業用センサー、セキュリティ・カード・リーダーなどのPoEデバイスにイーサネット・ケーブルから電源を容易に提供できます。

## 梱包品確認リスト

パッケージには以下のアイテムが

含まれています:

- ▶ PoEスイッチ
- ▶ 取り付け用キット (フットパッド付き)
- ▶ クイック・インストール・ガイド
- ▶ ユーザー・マニュアルCD



## 本体の取り付け

- ▶ 壁掛け: 取り付け用キットに付属しているネジを使って壁に取り付けます。

DINレール・マウント: ネジを使ったDINレール取り付け用パッドをイヤー部に取り付けて、DINレール・トラックに装着します。

## IESH-MB305P-Rの接地

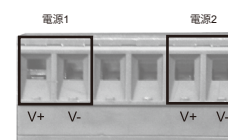
安全性を確保し、ノイズを防ぐために、スイッチのフレームを接地してください。



## 電源入力の配線

1. プラス線とマイナス線を端子台コネクタのV+端子とV-端子にそれぞれ挿入します。
2. DCケーブルが外れないようにワイヤー・クランプ・ネジをしっかりと締めます。

メモ: 最適な動作電圧は48VDCまたは-48VDCです。



## リレー出力の配線

右図のように、リレー出力アラーム接点は端子台コネクタの中央に配置されています。ケーブルを接続し、ポート切断または電源入力のDIPスイッチを「オン」に設定することで、リレー出力アラームは停電やポートの切断を検出して、ショート回路を形成します。アラーム・リレー出力は「常時開」です。



## 通信接続

PoEイーサネット・ポートの接続: イーサネット・ケーブルの一方の端をIESH-MB305P-RスイッチのUTPポートに接続し、他端を接続したいネットワーク装置に接続します。UTPポートはすべて自動MDI/MDIX機能に対応しています。リンク/アクティブ用LEDは10Mイーサネットでは黄色、100Mイーサネットでは緑に点灯します。

PoE 1からPoE 4までの4基のイーサネット・ポートはPoE出力に対応しています。RJ45コネクタがIEEE 802.3a対応の受電機器に正しく接続されると、PoEポートのLEDが点灯します。

ピン番号	ステータス	説明	アラーム・スイッチ
電源 (ピン6)	オン	電源1または電源2の停電アラームをオンにします。	
	オフ	停電アラームをオフにします。	
P1~P5 (ピン1~5)	オン	このポートのポート切断アラームをオンにします。	
	オフ	このポートのポート切断アラームをオフにします。	

CPQ018N3705000